

2022 ミヤギテレビ杯宮城県サッカースポーツ少年団新人大会要項

- 1 趣 旨 少年たちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの精神を培い正しく力強く生きる人間をつくることをめざす。また、明るくいきいきとした人間性豊かな少年を育む大会である。
- 2 主 催 一般社団法人 宮城県サッカー協会
株式会社 宮城テレビ放送
- 3 主 管 宮城県サッカースポーツ少年団協議会
- 4 後 援 (株)モルテン ・ (株)メモリーアート
- 5 日 程 ①予選リーグ戦 2022年5月28日(土)・29日(日)・6月4日(土)・5日(日)
②決勝リーグ戦 2022年11月23日(水)・「1次予選1～3位チーム」8グループ
③決勝トーナメント 2022年11月26日(土)・27日(日) 「決勝L1位の8チーム」
- 6 会 場 めぐみ野サッカー場・松島フットボールセンター及び県内8会場
- 7 監督者会議 日時・・2022年5月15日(日)17時00分
場所・・めぐみ野サッカー場A本部室
出席者・・チームを掌握できる指導者とする
- 8 資 格 ①2022年度日本スポーツ少年団にチーム登録していることが望ましい。
②2022年度日本サッカー協会に登録していること(登録証若しくは一覧表確認)
③2022年度宮城県サッカースポーツ少年団協議会にチーム登録していること。
(いずれも期限内に登録が完了していること)
④日本スポーツ少年団登録指導者若しくは、JFA指導者資格者による競技者管理
がなされていることが望ましい。
⑤スポーツ安全傷害保険等に加入していること。(大会中の事故及びケガ等は参加チームの責任で対処すること)
⑥4級以上の審判員が必ず常同出来ること。
⑦選手は全て、小学5年生以下の者で構成されていること。
- 9 参加費 15,000円(参加全チーム) 56チーム
5,000円(決勝リーグ戦・1次予選1～3チーム) 24チーム
5,000円(決勝トーナメント・決勝L1位チーム) 8チーム
- 10 競 技 ①1次予選・・各ブロック代表56チーム、8グループ×7チームによるリーグ戦
②決勝リーグ戦・・1次予選1～3位チームの8グループによるリーグ戦
③決勝トーナメント・・決勝L1位8チームによるトーナメント戦
予選組合せは前年4年生大会ベスト8所属ブロックを枠シードとするほか、会場所属ブロック
を運営の関係上事前に割振る、それ以外はブロック予選順位別の抽選とする。
④競技規則は「日本サッカー協会競技規則8人制サッカールール」に準ずる。
ピッチサイズは下記を推奨する。
*タッチライン 68m・・*ゴールライン 50m・・*センターサークル 半径7m
*ペナルティーエリア 12m・・*ペナルティーマーク 8m・・*ゴールエリア 4m
*交代ゾーン ハーフウェーラインを挟み 3m・・*ゴール(5m×2.15m)

⑤試合時間

*予選リーグ戦・決勝リーグ戦

試合時間は40分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。

順位の決定方法は、①勝点②得失点③得点④当該チーム成績⑤PK戦の順とする。

*決勝トーナメント

試合時間は40分とし、ハーフタイムのインターバルは5分。

勝敗が決しない場合は、PK戦で勝者を決定する。但し、準決勝、3位決定戦、決勝戦は10分間の延長戦を行い、決しない場合はPK戦で勝者を決定する。

⑥決勝トーナメント組合せは10月10日17:00めぐみ野サッカー場会議室にて抽選により決定する。(但し、前年4年生大会1～4位チームグループはシード枠)

⑦選手の登録ベンチ入り人数は試合毎に16名とし、交代の人数・回数に制限はもうけない。
また、一度退いた選手も再び試合に出場可とする。(ベンチ入りコーチは3名)

※競技者が退場を命じられた場合、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充できる。(但し、退場した選手は次の1試合出場停止)

⑧審判・予選、決勝は帯同制で1人審判にて行う。決勝トーナメント初日、2日目における主審は宮城県サッカースポーツ少年団協議会審判部の派遣で行い、予備審はチーム帯同(4級以上)とする。決勝トーナメント最終日は全て同協議会審判部の派遣で行う。

⑨反則イエローカードは3枚累積、レッドカード1枚で、次の試合には出場出来ない。

なお、悪質な退場者については規律委員会で決定する。

反則累積は、1次予選と決勝リーグは区分した期間とする。

※悪質な応援、罵声、野次等を発した指導者、応援者についても状況により会場からの退席を大会本部員は命ずることが出来る。

⑩ユニホーム(シャツ・パンツ・ソックス)は、FP、GK共必ず正副異色を準備することを基本とする。但し、臨時的に大会本部の承諾を得ればピブスでの対応を可とする。

GKシャツ色彩は、試合当該チーム同色でも可。選手の背番号変更は大会期間中認めない。

⑪大会期日の変更等は不可、同日内の試合時間変更はグループ全チームの承諾を得れば可。

11 その他

①決勝トーナメント進出ベスト8チームの所属ブロックに「JFA 第50回 全日本U-12 サッカー選手権大会 宮城県大会」のシード枠を付与する。(未定)

②優勝チームに、「宮城フェスティバル」出場資格を与える。(2023.3開催)

③ベスト8チームに「JFA全農杯全国小学生選抜大会 宮城県大会」の出場資格を与える。(2023.1)

④優勝、準優勝チーム所属ブロックに次年度出場枠1を付与する。

⑤感染症拡大状況、地震若しくは悪天候等により試合開催が困難と判断した時には試合を中止する。その後の試合については協議会執行部に委ねる。

⑦参加申込書は監督者会議前日までに、メールにて競技部長に提出すること。

⑧各グループ予選3位までのチームは、後日開催予定の審判研修会に必ず参加すること。